

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率（国・地方）が5%から8%へ引き上げられ、また、令和元年10月1日からは、食料品など軽減税率が適用されるものを除き、8%から10%に引き上げられました。これに伴う、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和5年度土佐清水市一般会計決算における社会保障施策経費への充当状況については、下記のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金（社会保障財源化分） 173,349千円

【歳出】地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費 302,031千円

(単位：千円)

区 分	経 費	財 源 区 分				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国・県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
社会福祉	49,066	18,415		26,831	2,585	1,235
社会保険	250,341				169,415	80,926
保健衛生	2,624	631			1,349	644
合 計	302,031	19,046		26,831	173,349	82,805

令和5年度入湯税の用途について

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設等及び観光施設の整備並びに観光振興に要する費用に充てることを目的とした地方税です。

令和5年度土佐清水市一般会計決算における環境衛生施設の整備、観光振興にかかる経費への充当状況については、下記のとおりです。

(単位：千円)

事業名	事業費	財 源 区 分				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国・県支出金	地方債	その他	入湯税	その他
観光振興	14,043				10,206	3,837
合 計	14,043				10,206	3,837